

令和5年度 学校経営について

学校経営の基調

- ・ 日本国憲法，教育関係法規に則り，県及び市の教育行政の方針・施策を踏まえるとともに，児童，保護者及び地域の実態や願いを基盤に，国分小ならではの学校づくりを目指す。
- ・ 持続可能な社会の実現ためには，人材育成が不可欠であり，その中核を担う学校教育の役割を認識した学校づくりを行う。

教育理念

1 一人一人を大事にする教育

人権尊重の立場に立ち，子ども一人一人をよく見つめ，温かく厳しい，心の触れ合う教育でありたい。

2 夢を育て，やる気を育てる教育

将来の展望に立って，活力とたくましく生きる力を育てる教育でありたい。

3 自立への基礎を培う教育

自ら扉を開いて，自ら求め，自ら創造し，生涯学び続ける主体的な人間を育てる教育でありたい。（独り立ち＝自立・自律）

学校教育目標

胸を張って堂々と生きる

校 訓 「あかるく つよく やさしく」

合 言 葉 「みんなで楽しく学び合い 気づき 考え 実行する 国分っ子」

めざす子どもの姿

意欲をもち進んで学ぶ子
（向学の心）

心も体も健康でたくましい子
（たくましい心）

認め合い・支え合う子
（豊かな心）

経営方針

- 1 校区の歴史的・地理的風土，創立149年目の伝統を尊重する。
- 2 全教育活動をとおり，知・徳・体の調和のとれた児童育成に努める。
- 3 職員相互の融和と人間的な信頼関係をもとに，高め合う職員集団を目指す。
- 4 幼，中・高との連携，地域社会・各種組織等とのつながりを大事にする。
- 5 持続可能な社会の実現を目指す“SDGs”を積極的に推進する。
- 6 人づくり・社会づくりを担うための，よりよい働き方，休み方，生き方を目指す。

